

hgu_LAB. MAGAZINE

Aug 2023

vol.

016



TEISHU

THE TEA CEREMONY HOST

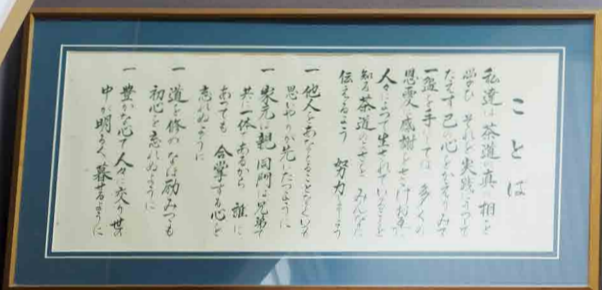
Honoka Yamada



HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY

三級浪高魚化龍

碧巖録 第七則



Honoka
Yamada

山田 帆乃香

北海学園大学 法学部 1部

政治学科 3年

北海道札幌月寒高等学校出身

旭川市生まれ。高校の部活をきっかけに茶道を始め本学でも茶道研究会に所属、現在は会長を務める。好きな言葉は研究会所蔵の掛軸に書かれていた「三級浪高^{きゅうなみたか}くして、魚、龍と化す」。この禅語は、「登龍門」の元となった言葉。「新しい世界へ前向きに向かっ^{まへむき}ていこうというところが、これから社会に出ていく自分の状況にぴったりと感じています」

突き詰めていきたい道。そして、 大事な息抜きの時間でもあります、今は。

茶道を大成した千利休。…と聞くと、ガチガチにお堅い人を想像しますが、
この人、だいぶ、やわらかいところもある方だったもよう。

というのも、利休って、漁師が魚入れに使うかごを、
「イケてる!」と、茶室のお花入れに採用しちゃうような人だったんです。
いい!と思えばやってみる。素直な目と行動力は、新たな世界を拓く力。
おしとやかでかわいらしい印象の山田さんにも、“利休味”、感じます。
茶道に、アルバイトに、勉強に。心のままに動く先に見えるのは、どんな世界ですか？

文化祭×3回

— まず、所属する「茶道研究会」のお話から聞かせてもらえますか？

部員は30名ほどで、1部の学生も2部の学生も所属しています。男女比率は半々くらい。私は会長を務めています。活動のペースは週1回のお稽古。学内にあるお茶室で、裏千家の先生にお越しいただいて指導を受けます。

— 茶道はいつから？

今年で6年目です。高校時代に部活で始めて、大学でも続けています。研究会の中では私は長い方。経験者と未経験者は、半々くらいです。

— お稽古の内容は？

お菓子とお抹茶をいただくお茶会形式で行っています。お茶を点てる「亭主」、亭主補佐の「半東」、^{ほんとう}「お客」のいずれかで参加し、所作を学びます。毎回、床の間に掛軸やお花もちゃんと飾ります。…と言うと、敷居

が高そうですが、全然。お菓子に目がない人、飲み放題のようにお茶を飲むお茶好きさん、稽古で使ったお花を抱えて帰るお花ラブな人…個性的なみんなと和やかに活動しています。先生も優しい方ですが指導は本格的で、稽古を積めば裏千家の資格取得も可能。それでいて部費は年間2,500～5,000円と習い事としては破格!入会、いつでもお待ちしております。

— さすが会長、宣伝に余念がないですね。

ところで、半東ってあまり聞かない言葉ですが、どんなことをする人ですか？

亭主が点てたお茶をお客に取り次ぐほか、お茶の支度ができるまでの間、床の間や掛け軸など、茶室のしつらえやお道具について説明します。知識はもちろん必要ですが、先輩たちを手本に、先生にも教えていただく中でできるようになっていきます。春に入部した人は、たいてい夏頃には半東にチャレンジします。

— 日々の鍛錬の成果を披露する機会は？

初夏のお茶会、学校祭のお茶会、初冬のお茶会で

すね。一般向けのお茶会で、着物や浴衣を着てお茶を振る舞います。文化祭が年3回もあるみたいで楽しいですよ。1～2年生の時はコロナの影響で中止や規模縮小が多かったので、今年からコロナ禍以前のように開催できるようになってうれしいですね。一方で、2年の空白期間のせいで、行事のノウハウを持っている人が一人もいないという問題も発生!

— それはピンチ! どう乗り切ったんですか？

わからないものはしょうがないですよ(笑)。大事なのは過去にこだわるのではなく、私たちの代で立て直すこと。今まで通りじゃなくていいと切り替えました。今年6月に開催した初夏のお茶会は、大学からの要請でカナダからの留学生向けお茶会になったんですが、茶道用語を英訳し、説明用マニュアルを作っておもてなししました。「ピター!ピター!」とまったくお抹茶を飲んでくれなかった方もいましたけど(笑)、おおむね、楽しんでもらえたんじゃないかな。茶道を通じての国際交流は私たちにとってもいい思い出になりました。

My Menter

何になったって、いいのよ

— 先生は、もう30年近く、北海学園大学茶道研究会のご指導をされているとか。

岡部 「やめたら」って誰にも言われたいのいいことに、89歳になっても続けています。楽しいの、若い皆さんの顔を見てお茶をするのは。

— 先生から見た茶道研究会の印象は？

岡部 男女問わず、穏やかで、しっかりした方が集まるわね。帆乃香さんも、行き届いた方だしね。

山田 そんな風に言っていただけで、光栄です!

岡部 団体としても、うちの茶道研究会は歴史も長くて札幌市内ではなかなかのもの。他校の先生方からも、「へー、北海学園大学ですか!」って言ってもらえるのよ。6月の学校茶道交流茶会では、その名に恥じないようにお点前、頑張ってくれましたね。堂々たる亭主ぶり、本当にご苦労さん。

山田 事前に、茶道研究会とは別に、先生のご自宅でもお稽古させていただいて、お道具などの知識も教えていただいたことが役立ちました。その上、帛紗^{ひくさ}までいただいてしまって感激でした。

岡部 ちゃんとした場では、しっかりしたものを持っていないと、と思ってね。よそいきの帛紗として大事に使ってね。

山田 ところで、先生はなぜ茶道の道へ？

岡部 近所のお寺で茶道教室をやっていたね。結婚して子どもを産んで、少し時間のできたタイミングだったから軽い気持ちで通い出してみたら、大好きになっちゃった。器、料理、着物…お茶に関する全てが面白くて、たくさん本を読んでさらに知りたいことが増えて…と、どハマりしちゃったんですね。帆乃香さんは茶道も含め、いろんなことをしているけれど、その中で何が一番好き? 将来は何になりたいの?

山田 そこはまだ決めかねていて…これから絞り込んでいこうかなと。

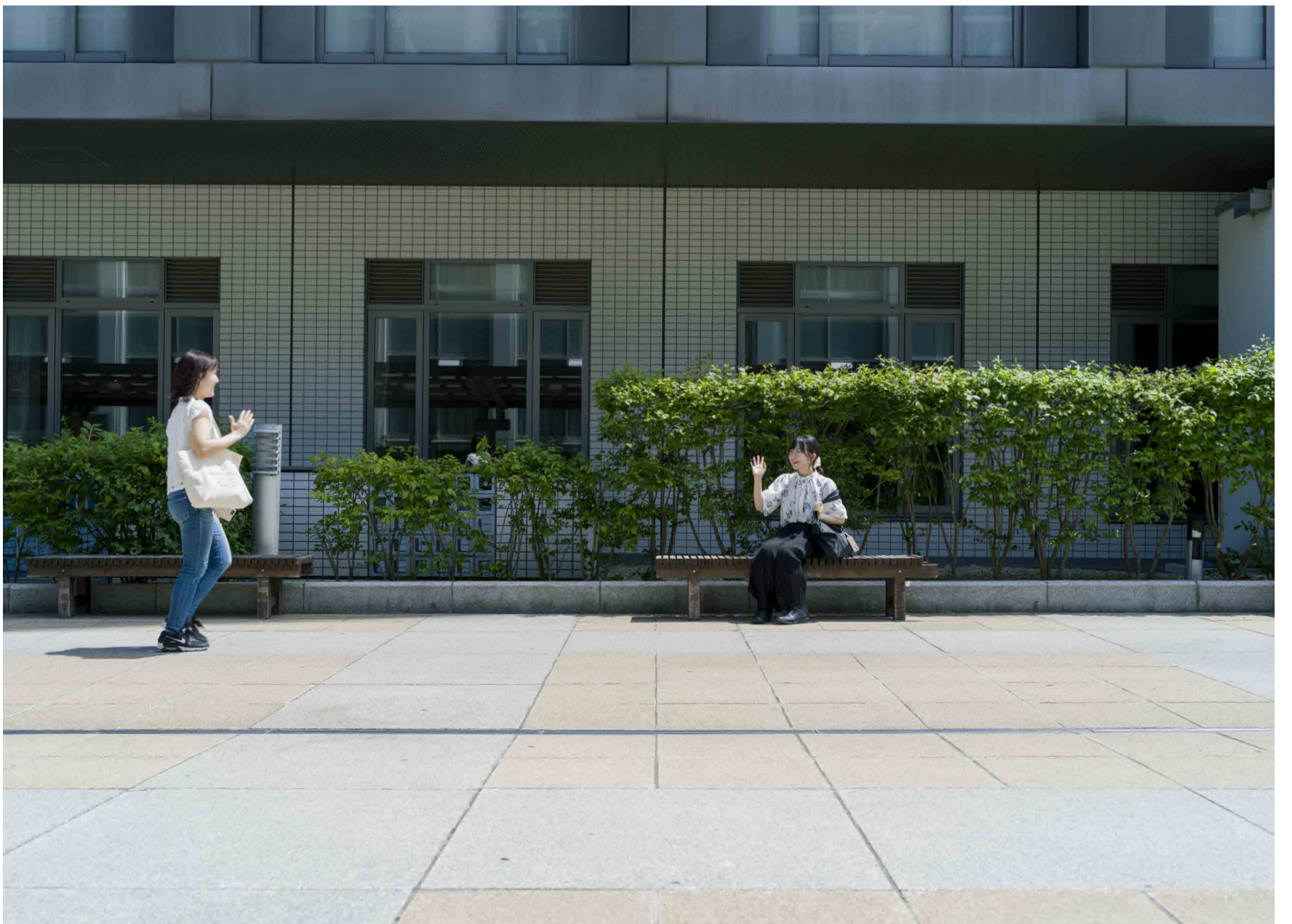
岡部 帆乃香さんが気に入ってくれた掛軸の禅語はね、昔は男の子の出世を願う言葉だった。だけど今は女性でも首相になって活躍する時代。だから卒業時期が

近づくと、男女関係なく、みんなあの言葉を贈っているのよね。何にでもなれるんだから、何になってもいいのよ。楽しみながら、好きなことに取り組んでね。

Nobuko Okabe

岡部 伸子 先生
茶道裏千家
正教授







亭主、しました

——他に印象残っている行事は？

今年6月に行われた、裏千家の行事の「学校茶道交流茶会」です。札幌市内の大学や高校の茶道部が、裏千家北海道茶道会館に集まって行われる一大イベントで、大会のようなものと思ってもらえればわかりやすいかと。北海学園大学は今回、参加校で唯一、お点前を2回担当したのですが、私は2回とも亭主という大役を任せていただいたんです。他校の学生さんはもちろん、顧問の先生方にもお茶をお出しするので、緊張はMAX！動きや手順を間違えないよう、必死でした。でも、普段は使えない華やかなお茶碗なども扱えて、テンションも上がりました。

——ひとつレベルアップできたという感じでしょうか。では、山田さんが感じる、茶道の魅力とは？

いっぱいありますが、まず、日本文化に触れられること！お花も着物も、日本らしい要素が全部詰まっています。伝統文化をまるごと学べます。それから、美しい所作やマナーが身につくこと。面接などの大事な場面でも、自然にきれいな振る舞いができるようになるので、自分にプラスになります。私、実は「和菓子が食べたい」という不純な動機で茶道を始めたんです（笑）。だけど、できることや知識が増えるたびに、お茶会の面白さが増して行って、さらにやってみたくが増えて…すっかり夢中に。直近の目標は裏千家中級の資格取得ですが、その先でも、いろんなお点前の仕方を学んで、もっと上を目指せたらいいな、と思っています。

ますます突発的な日々

——茶道に打ち込むかわら、アルバイトや学生インターンにも取り組んでいるとか。そのバイタリティはどこからくるんですか？

周りの影響ですかね。北海学園大学には行動力のある人がたくさんいるので。私、元々、突発的に動くタイプなんですけど、大学入ってそれが加速したかも。特

に影響を受けたのは、茶道部の先輩。穏やかな人なんですけど、いつも何かしら、活動をしてるんです。最近、ヒグマの研究を手伝って知床に行っていたとか。

——アルバイトは何をしているんですか？

重度障がい者の訪問介護です。お風呂やトイレの介助、起床・就寝介助、外出サポートなどを行っています。

——なぜ介護のアルバイトを？

私が所属する、千葉華月先生のゼミでの学びがきっかけです。千葉ゼミのテーマは「医療と法」で、安楽死や代理懐胎などの答えがない問題から介護分野まで、広く学びます。その中で、介護時の転倒事故の責任問題を考える機会があって、いろいろな事例を学ぶうちに実際の現場を知りたくなっちゃいました。無資格、未経験でも介護に携われる、札幌市のパーソナルアシスタンス制度に登録したんです。

——実際に体験して、どんな感想を持ちましたか？

仕事終わりは毎回汗だけで、人の体を支えるってこんなに体力と神経を使うのかと驚きました。介護する側もされる側も人間なので、どんなに気を配っても事故の可能性をゼロにするのは難しいとも感じました。事故はあってはならないけれど、どこまで責任を問えるものなのか。法や制度の課題をよりリアルに感じました。

広がる世界、揺れる思い

——ところで、なぜ法学部を選んだんですか？

選挙権年齢が18歳に引き下げられた時、ちょうど高校3年生だったんです。選挙に行けると言われても、札幌市の政治って誰がやっているのか、政治って何をしているのか、全然わからなくて…。日本に住んでいる限り、日本の法律と縁が切れることはないし、これは学んでおこうと思いました。

——大学で学ぶ中で、政治への見方は変わりましたか？

堅苦しいイメージを持っていましたが、政治って、私たちの暮らしのあらゆるところに存在すると知りました。例えば、デートの割り勘問題も、突き詰めれば男女の賃金格差問題につながっています。だから恋人の間にも政治はある。そう思うと、捉え方が変わりましたね。

——入学前に抱えていた疑問も、解けましたか？

2年生の時、2カ月間の長期議員インターンに参加しました。そこで議会での質問作成、視察に街宣、勉強会など、議員の仕事内容を知りました。議会で寝てばかりいる政治家などがクローズアップされがちですが、朝から晩まで分刻みで市民のために働いている政治家の方もいることを知れたのは有意義でしたね。また、市民から声を掛ければ要望は届くということも、もっと多くの人に知ってほしいと思いました。

——政治家になろうとは思わなかった？

私には荷が重過ぎました（笑）。地域を支える仕事がしたいという思いは強まったので、それなら公務員かなと考え、試験対策を始めています。…と言いつつ、まだ迷っています。実は議員インターンでの視察で、指定管理者制度というものを知ったんです。地域に貢献するなら公務員、と思いついていたけれど、公務員ではなくても公共の仕事ができる可能性に気づき、心が揺らいでいます。幸い、北海学園大学は公務員と民間、どちらの就職サポートも充実しているので、広い視野でもう少し、将来を考えてみたいなと思っています。

——茶道研究会の活動もあり、ハードな毎日が続くそうですね。

だけど、お稽古用のお菓子を買いにいたり、心を込めて人をもてなしたり、もてなされたり、そういう時間が大事な息抜きになっているんです。茶道で心を落ちつかせつつ、心を決めたら、また私らしく突発的に、動いていきたいと思います。

My Friend

相談せずとも同じ予備校 気が合うとはこのこと

——お二人の出会いはゼミだとか？

山田 はい、1年次から今までずっと、同じ千葉ゼミで学んでいます。

三浦 ゼミのグループ発表で同じグループになって、そこから仲良しに。1年生の間は、コロナ対策で、講義も発表準備も全部オンラインだったんです。用件が終わると即、zoomから退室する人も多い中、最後まで残って雑談してたのが私たち2人です（笑）

山田 2年になって対面講義が再開されてからは、学食にいたり、お互い旅行好きだから、長期休みには2人旅にも行ったね。

三浦 箱根旅行の時には、乗る予定の電車が停まるトラブルに見舞われて。あれは大変だった～！だけど、力を合わせて調べて、無事、目的地にたどり着きました！

——いいタグ！気が合うんですね。

山田 公務員試験対策のために通っている予備校も同じところなんです。それも偶然。

三浦 何にも相談してないのに、予備校に行ったらいるんだもん（笑）。GWには、ビデオ通話しながら勉強会したね、早朝6時から！

山田 すっぴんだから互いに手元だけ映して、無言で問題を解いて…くじけそうになったら画面を見て「向こうもやってる！」って気合を入れる。

三浦 やっぱり、仲間がいると頑張れるね。特に、帆乃香ちゃんはいろんなことにチャレンジしていて、見ていると「私もやらなきゃ！」って思えてくるんです。これ、インタビューだから盛ってるわけじゃないからね、本心だから！（笑）

山田 初めて聞いた！照れますね。私も、結衣ちゃんの計画性のあるところや物事に丁寧にあたることにいつも刺激を受けています。

三浦 本当に出会えてよかった友人です。

山田 これからも、ずっとよろしく！



Yui
Miura

三浦 結衣さん
北海学園大学
法学部1部
政治学科

My Favorite Shop



いちご屋 札幌店

札幌市豊平区豊平6条7-1-13 中田ビル1F
<https://www.instagram.com/ichigoya.sapporo/>
11:00-17:30
不定休（休業日はInstagramで要確認）

しろあん 270円
こしあん 270円

※2023年8月現在

帰り道で待ち構える、あま〜い誘惑。

小さい頃から大の和菓子好き。なかでも一番はお餅です。串団子も白玉もハツ橋も、お餅系ならなんでも好きですね。このお店の「いちご大福」は、「フルーツ大福っておいしいんだ!」と初めて私に思わせてくれた一品。浦河町のいちご問屋さんがやっているお店なので、いちごのおいしさは間違いなし。あんは「こしあん」と「しろあん」から選べて、私はしろあん派です。お店が、我が家から大学までの通学路の途中ととても立ち寄りやすい場所にあるので、少なくとも2週に1回は寄り道しちゃってますね。1度に2〜3個買って、たいていその日のうちに完食しますが、残しておいて朝ご飯にすることも。え？朝から大福なんて、びっくりですか？私は全然、いけます（笑）。食べる時はもちろんお抹茶とともに…と言えたら素敵なんですけど、現実には、好きすぎてお茶を点てる間もなくペロリと食べちゃってますね。



My Favorite Things



茶碗と帛紗ふくさ

家でも飲みたくなったらお茶を点てます。だから、茶筴と茶碗は自宅にあります。茶碗は3つとも祖母からの、茶道を始めたお祝いのプレゼント。普段使いとして愛用しています。帛紗は、茶道研究会で指導をしてくださっている岡部先生が、学校茶道交流茶会前にくださったもの。絹で、手触りはつるつる！研究会の備品の合織の帛紗とは全然違って、ずっと触っていただきますね。こちらは、大事なお茶会の時だけ使っています。



許状

茶道は段階を踏んでレベルを上げていきます。許状は「このお稽古を始めてよい」というお許しの証。裏千家では初歩の3種の許状をいただくと初級を取得できます。私は高校時代に初級を取得。賞状とかがくるんだろうと思っていたら、すごいものが届いて圧倒された思い出。



ネックレス

石の種類もブランドも不明です。なぜなら母のものなので。可愛いので借り続け、今ではほぼ私のものになりました。母は、忙しく動き回る私をいつもさりげなく見ていて、支えてくれます。愛飲しているゼリー飲料をいつの間にか大量にストックしてくれていた。ありがたいです。



ポディスプレー フレッシュペア
SHOLAYERED

高校卒業時に友達からもらった香水。大事にしている、使うのは1日に3つ以上予定があるような、気合いが必要な時だけと決めています。今気づいたんですが、私、オンオフの切り替えを香りで行っていることが多いかも。いい香りがかぐと、いつもよりちょっと頑張れますね。



ケープ
花王

アイドルが好き！女性アイドルだと少し前のモー娘やAKB48が好きで、自分の髪型もちょっと前髪厚めとか、そっち系に寄せがちかな。ケープはキープ力が魅力。時間のない朝、CMみたいにゼリー飲料を飲みながら大学までダッシュしても、前髪、崩れません！



ぬいぐるみクリップ

私の憧れの存在は、3つ上の姉。成績優秀で英語が得意で、今は公務員として仕事に真剣に取り組んでいる、そんな姉を尊敬しています。私も姉のようになれたらいいな。コアラのぬいぐるみクリップは、姉がオーストラリア留学したときのお土産。部屋に飾っています。



腰ベルト・膝サポーター

アルバイト時には必ず装着。ケガ予防になるだけでなく、体幹が安定してケアの動作が楽にできるようになります。介護は体力勝負なので、週1回のジム通いで筋肉をキープ。マシンを使い、腕メインでトレーニング。といっても、重りの板は1〜2枚と、だいぶ軽めですけど(笑)



ミンティア
アサヒグループ食品

毎日食べています。いろんなフレーバーがありますが、スタンダードなワイルド&クールが好きです。朝早くから活動している日は、夕方頃にはもう眠って(笑)。でももうひと頑張り、という時に口に放り込んで、自分を目覚めさせています。



ブリッジブック医事法第2版
甲斐 克則
信山社

海外の事例がたくさん載っていて、いろいろな国の医療に関する法律を知ることができます。ゼミの発表に向けて調べ物をするときに使っている教科書的な本なのですが、すごく面白いものになるので、ゼミと関係なしに読んでしまおう一冊です。